

政策実現委員会 基本方針

テーマ「市民活動を未来へと繋ぐ」

政策実現委員会 委員長 熊坂 崇徳
副委員長 渡邊 五郎

厚木青年会議所は明るい豊かな社会を実現すべく、厚木市、愛川町、清川村で運動する団体として設立50周年を迎えました。歴史と伝統を守りつつ、三信条である「友情」「修練」「奉仕」のもと、共に向上し合い、より良いまちづくりを行政や住民、各種団体と一緒に作り上げなければなりません。

まちづくりの基本として行政がありますが、厚木青年会議所は三市町村にまたがる会議所です。各自治体は様々な特色と多様性に満ちた考えを持つ地域であり、同じ政策や事業を行っても市民意識の変革は出来ません。各自治体の成り立ちと歴史・文化・伝統を参考にして我々も行動していかなければいけません。そのため、地域住民ニーズを捉える手法として、今年度は統一地方選挙を含む多くの選挙が控えており、住民に政治参画の意識を奮い立たせ、特に若い世代が政治に興味を持つための機会を創出することや、市町村長の声を聞ける場所や、住民の声を行政へと伝える役割を担い、公益性の高い運動を展開して参ります。

また近年、未曾有の地震や台風、集中豪雨による河川の氾濫や洪水などの風水害が日本各地で発生しています。防災、減災は必要不可欠であり、我々が積極的に運動を繰り広げていき、関係諸団体との連携も図りつつ、率先して行動して参ります。このように、厚木青年会議所が市民活動の中心として、まちづくりをこれからも続けていきます。

〔事業計画〕

1. 公開討論会の実施
2. 4月例会の実施
3. 市民討議会の実施
4. 8月事業の実施
5. 11月例会の実施
6. 50周年記念事業並びに式典の実施
7. 正会員、賛助会員の拡大
8. 各種大会、他会議体、他委員会事業への積極参加および協力